

薬物依存症からの回復支援は



わたべ真実(民主党・社民・ネット) 女性悩み事相談の状況はどうか。男女平等推進センターの体制はどうなっているか。

市協働推進担当部長 男女平等推進計画では、男女平等参画社会の形成を目指しているという理念を掲げています。度々に延べ四九件ありました。社会復帰は非常に困難であり、いかに適切な医療と回復支援につなげるかが課題です。

第三次町田市男女平等推進計画の内容は、その中で

市民病院直通バスの早期開設を



おく栄一(公明党) 遊具は、設置場所や種類などを検討し、早期に設置をしていきたいと考えています。

鶴川エリアから市民病院直通バスの実証実験を検討すると聞くが、いつ頃から実施されるのか。

都市づくり部長 バス事業者と調整を行い、年度内に実施します。

野津田公園内の遊具施設を撤廃しているが、いつ頃再設置するのか。

加藤副市長 劣化が激しいため撤去したものです。新たに

災害関連情報の徹底周知を急げ



あさみ美子(公明党) 学校教育部長 特に避難施設としても利用される体育館については、本年度中に設計予算を計上し来年度から工事に着手したいと考えています。

町田市が開発した災害防安全担当部長 掲載に限りは検討していきたい。限られたスペースの中で効果的に伝えることができるよう工夫していきたい。

学校施設の非構造部材の耐震化を早急に。

家族防災会議の日の制定を！



宮坂けい子(公明党) 家庭から始まる新たな地域防災の推進のため、家族で連絡方法や集合場所、防災用品や家具の転倒防止等々を話しあうための「家族防災会議の日」の制定を求める。

防災安全担当部長 九月一日を中心とする防災週間、一月七日中心の防災ボランティア週間、東日本大震災が発生した三月一日も含めた期間に引き続き防災に関する普

米軍機騒音測定器増設を求める



佐藤洋子(日本共産党) 米軍戦闘機による騒音は五月で昨年一年の倍になっている。現在八ヶ所に騒音測定器があるが、データを示すために増設を求めるかどうか。

政策経営部長 現時点では騒音測定器を増設する予定はありません。騒音がかなりひどくなっている状況が確認できるのであれば、国に騒音測定を要請していくということ、北関東防衛局に測定の方法を検討していきたい。

新庁舎の利便性の向上を求める



戸塚正人(民主党・社民・ネット) 新庁舎開庁直後にも係わらず、工事を行っているが、開庁後どれ程の費用をかけて、補完工事を行ったのか。

政策経営部長 工事がある程度完成している部分で直したと、ファイブストーンの設計、工事費も含めて約二億一、五〇〇万です。

開庁から一年を経て、庁内で総括し、検証するべきだが、どうか。

鶴見川の親水公園化とトイレを



大西宣也(自由 民主) 市長 組織の中で少しやこしい問題等を横に置いてしまおうという部分を一つずつ改善していく、もう少し風通しをよくするという以外に根本的な解決ができないと思っています。人と組織と両方の改善を続けていきたい。

市協働推進担当部長 親水施設としてより活用できるように、また、利便性向上のためにも東京都にトイレの設置をあわせて働きかけていきたい。

市民の苦情に対しふん尿のたれ流しを三年間も放置する行政の不作為は直ちに是正すべきだ。

地域包括ケアの充実を求める



佐々木智子(日本共産党) 高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせる地域包括ケアの充実を求める。

いきいき健康部長 高齢者支援センターは、地域包括ケアの実現に向けても中心的な役割を期待されています。町田市では高齢者支援センターの職員を認知症地域支援推進員として養成を進めています。

災害時における町田市民病院の役割りと機能維持に

新公会計制度の成果について



市川勝斗(まちな新世紀) 新公会計制度の成果をどのように認識しているのか。

市長 事業のフルコストの情報をもとに費用対効果などのチェックを行うことができるようになりました。さらに、各部署が財務諸表をみずから分析、評価することにより、より効率的、効果的な行政運営を行うなど、マネジメント力の強化につなげていくことができるようになりました。

新公会計は財政改善に大変有意義な手法である。他市にも発信すべきである。

市長 基礎自治体の牽引者を自覚しまして、公会計制度の必要性、有用性を訴えていきたいと考えております。

公共下水道事業について、市街化区域における未接続地区の対応は。

下水道部長 一四年度以降未整備地区の解消に向けて進めていきたいと考えています。



指定避難場所

町内会自治会への新たな支援を



若林章喜(諸派) 町内会館に太陽光発電を設置するための支援をすべきかどうか。

鷲北副市長 町内会館への設置について、今ある補助制度の中で、また、そこを踏み出して補助制度を考えることも視野に入れながら検討していきたいと考えています。

市からの依頼により町内会自治会の負担が多くなっている。事務の調整により負

安心して子どもがうめるまちに



熊沢あやり(志政クラブ) 風しんが問題となっていて、それ以外の妊婦に影響が及ぶ感染症の対策はどうなっているのか。

地域保健担当部長 気を付けていたいただきたい感染症に関するチラシの配付や、妊娠中の方が利用する機会の多い施設等の協力を得て情報提供を実施していきます。

雑誌等の撮影と協力を、町田市をPRしたらど